

技を磨いて 可児市を守る

5月31日、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、現場において迅速で適切な消火活動を行うことを目的に、第28回可児市消防操法大会が開催されました。



▲息を合わせて操作

▼火点へ駆け出す



当日は、雨のためテントの中での開会式となりましたが、競技開始と同時に雨も上がり、可児市消防団16部の出場隊員が、約1カ月半に及ぶ訓練の成果を披露しました。
大会では、指揮者の号令から放水により倒すまでの所要時間、規律や節度、安全性やチームワークなどを競い合いました。

会場には団員の家族や一般市民も訪れ、気迫のこもった動きに拍手や声援を送っていました。

消防操法とは

消防団員が、消火技術の向上と迅速な消火のため、必要な技術を身に付けることを目的として行うものです。

防火水槽から水をくみ、火点(的)に向かって2線放水(ホース3本をつなぎ2経路で水を出すこと)し、それぞれの倒すまでの時間と節度を競うもので、火事現場で身の安全を確保する上で欠かせないのでできない訓練です。

優勝した第3分団第2部は、8月2日に飛騨市で行われる岐阜県消防操法大会に出場します。

出場隊員の役割

指揮者 操作の指示をするなど、消火活動の指揮をとりまします。



火点に向かって放水

- 1番員 真っ先に火点に向かって走って行き、放水します。
 - 2番員 第1線では2本のホースを延ばし、伝令役として走ります。第2線では、火点に放水します。
 - 3番員 4番員とともに吸管を水槽に投入し、火点でトビロを構えます。第2線では2本のホースを延ばし伝令役として走ります。
 - 4番員 運転手として消防車を操作し、水を送ります。
- 補助員 吸管を押さえて水をくむための補助を行います。

大会の結果

成績	分団・部名(地区)
優勝	第3分団第2部(春里東南部)
第2位	第2分団第2部(下恵土)
第3位	第3分団第1部(春里北西部)
第4位	第1分団第1部(広見西部)
第5位	第3分団第3部(帷子西部)
第6位	第2分団第1部(今渡)

団体の部

個人の部(優秀賞)

	氏名(敬称略)	分団・部名(地区)
指揮者	土田 昌義	第3分団第2部(春里東南部)
1番員	大澤 寛知	第3分団第2部(春里東南部)
2番員	山田健太郎	第3分団第1部(春里北西部)
3番員	世古 勝平	第3分団第2部(春里東南部)
4番員	二俣 功	第3分団第2部(春里東南部)

消防団からのお知らせ

不審火にご用心

5月初めから中旬にかけて、近隣市町で多くの不審火が発生しました。市内では1件の不審火が発生しましたが、自治会等の見まわりや、消防団が訓練後に警戒をしたこともあり、大事には至りませんでした。今後、家の周囲に燃えやすいものを置かないなど、各ご家庭でもご注意ください。

あなたも入団しませんか

消防団は新入団員を募集しています。20歳以上の皆さん、一緒に私たちの街を守りましょう。



第3分団第2部 指揮者 土田 昌義 さん

【団体の部 優勝 個人の部 優秀賞】

やりました！優勝！！
第3分団第2部として3年ぶり、7度目の優勝を勝ち取ることが出来ました。これも、地域の皆さん、OB、家族、そして指導して下さった可茂消防西可児分署職員皆さんのおかげです。部を代表してお礼を申し上げます。

私は過去に、団員(2番員)として2度の優勝を経験していますが、今回は班長という立場で指揮者を任命され、隊員の心身に気を配りながらチームが一致団結できるよう訓練を行ってきました。その結果、最高のチームができ、優勝できたことを本当にうれしく思います。

2カ月の訓練期間中、自分についてきてくれた部のみんなには、感謝の気持ちで一杯です。

今後は、この経験を生かして地域住民の生命財

産を守るべく精進するとともに、8月2日に飛騨市で行われる岐阜県消防操法大会に向けて可児市消防団の代表として恥じぬよう、訓練を積んでいきますので、今後も皆さんのご支援ご協力をお願いします。



優勝した春里東南部団員の皆さん

問合先 防災安全課

